

2020年 7月28日版

資料3

ASEANにおける日系食関連企業の農産物 調達支援プロジェクトのご紹介

農 林 水 産 省

大臣官房国際部

新興地域グループ

令和2年8月6日(木)

GFVC推進官民協議会アセアン部会

- ✓ 生産した農産物を適正な価格で安定的な買取先を確保することが、農民の所得を向上させるための課題
- ✓ 農産物は市場のニーズに合わせて強く求められている一方で、そのようなニーズに合った市場志向型の農産物を生産する能力に乏しい



農民

進出日系企業



- ✓ 一定の品質や規格、量といった自社の基準を満たす農産物を、現地において安定的に供給される体制が構築されることが課題
(例: 日本食レストランをはじめとする外食産業、スーパーなどの小売業等)
- ✓ 現地の農業者・農民組織に関する情報の不足

期待されること

- ✓ アセアン諸国の農民組織の強化・生産能力の向上
- ✓ 現地に進出している日系食関連企業と現地の農民組織との連携（マッチング）



東南アジア諸国連合(ASEAN)事務局への拠出金事業(ODA)の枠組みを通じ、
進出日系食企業と現地農民組織との契約栽培締結を支援



ASEAN 事務局



拠出金

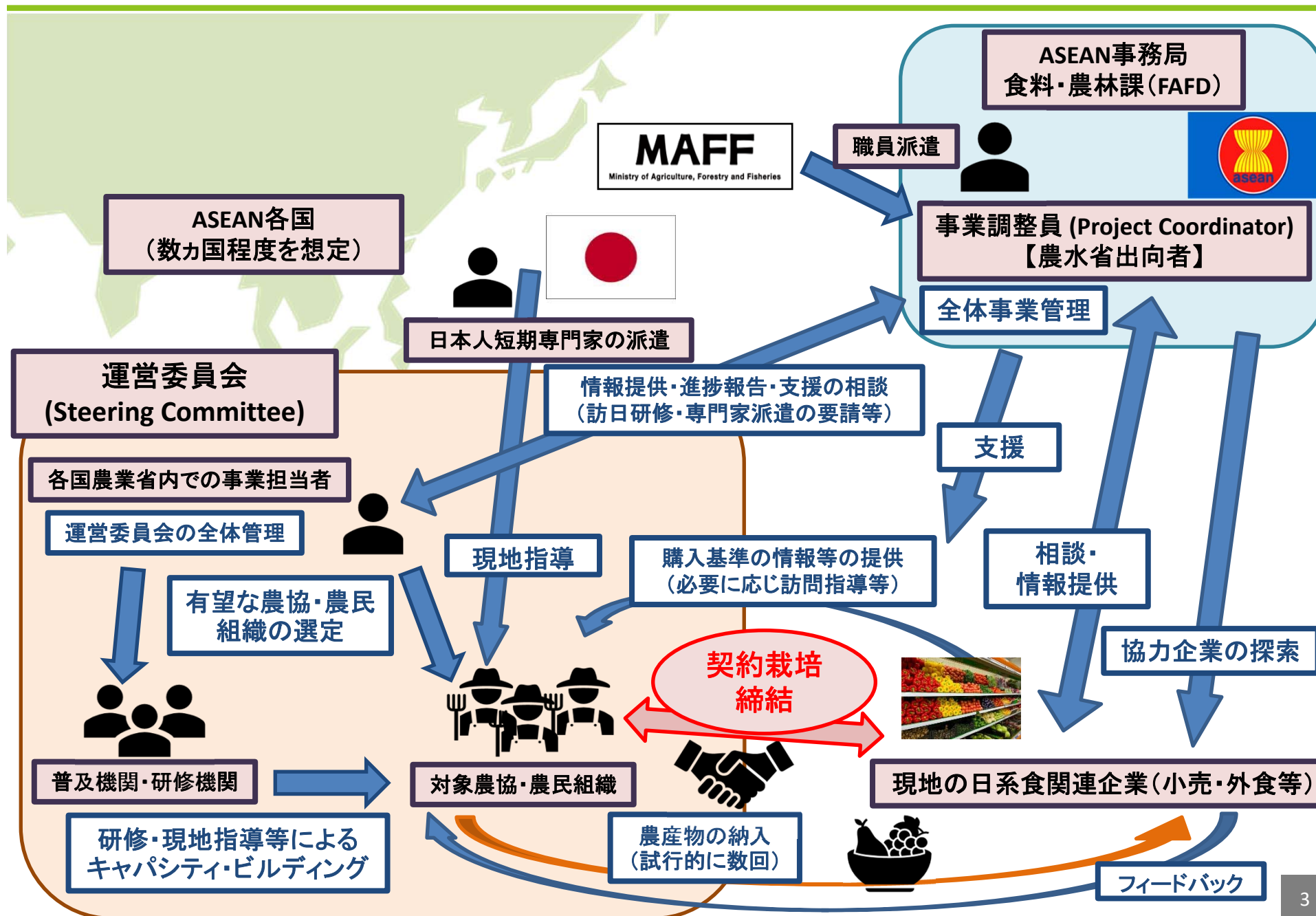
**アジア・アフリカ地域の農民組織の能力向上及び日本の食関連企業との連携支援事業
(うちASEAN拠出分)**

＜実施予定期間：令和2～4年度＞

農協や農民組織のキャパシティ・ビルディングを、進出日系食関連企業と連携して行い、
アセアン諸国において、**農民と進出日系食関連企業間のWin-Winの関係**を構築

2. 本事業の全体イメージ

MAFF



農林水産省からアセアン事務局（インドネシア）に派遣される日本人事業調整員が、本事業にご参加頂ける企業の皆様を支援します!!

- ✓ 進出先の国において、農産物等の原材料の現地調達で課題等ございましたら、気軽に御連絡ください
- ✓ 本事業に少しでもご関心がある方は、担当までご連絡下さい
- ✓ 求める農産物の品質や規格、数量、納期等の購入基準に関する情報をご提供下さい
- ✓ 各国農業省等との調整は、事業調整員が行い、事業の過程で企業が対象農民組織と直接やり取りされる場合は支援します
- ✓ 本事業にご参加頂く企業の皆様の費用のご負担は、基本的にはございません

ありがとうございました

本事業にご関心のある方、進出先における原材料調達で課題等ありましたら、下記担当までお気軽にご連絡下さい!!

農林水産省大臣官房国際部 新興地域グループ調整班

直通 : (03)3592-0313

中村 之彦

E-mail: yukihiko_nakamura260@maff.go.jp

近藤 高由

E-mail: takayoshi_kondo650@maff.go.jp

菅谷 恭平

E-mail: kyohei_sugaya680@maff.go.jp